

聖愛

六月号
原町聖愛保育園
二〇〇七年六月一日 発行

園庭の榎の葉も生い茂り、天気の良い日は子どもたちの休息の場になっています。時折吹く風に気持ちよさを感じているようです。
この時期は、暑い日が続いたかと思うと、肌寒い気候に逆戻りするなど、体調を崩しやすくなります。健康管理には十分気をつけて、過ごしていきたいと思えます。

嬉しいお弁当

お弁当の日の子どもたちは、いつもと違う気持ちで登園していることでしょう。門をくぐるなり「持ってきた」と伝える子。言葉を言わずともかばんに手を持って大事そうにしている子。みんな朝から弁当が気になっています。
昼食の時間。かばんから出すとき、お祈りをして「いただきます」の挨拶を待つとき、お弁当箱の蓋を開けたとき、みな嬉しそうです。「これ見て」と子どもたちは次々見せてくれます。その瞬間、瞬間の喜びの表情を、作ってくださったお母さんやお父さんに見ていただけないのが残念です。

子どもの弁当について、東京の幼稚園の例として新聞記事がありました。簡単が自慢の物は、ご飯の上にスナック菓子をのせてマヨネーズをかけた物でした。簡単だけを優先して、これで子どもの体はどうなるのでしょうか？
また、このように幼児の食の乱れが加速する現状に、「食事は心身の発育への影響が大きいので、大人の食生活を、幼児期にそのまま当てはめるのは無理があり、大人の意識変革が重要だ。」と、子どもの健康と成長を危惧する、小児科医などの談も掲載されていました。



「国民が生涯にわたって健全な心身を培い、豊かな人間性を育むための食育を推進する…略…」。「食育基本法」が平成十七年に施行され、保育園でも計画的に取り組んでいます。特に、野菜の摂取については、栄養士が長年留意して献立を工夫し、保護者のみな様にもお伝えしてきました。

体を作る食事は、栄養を考え多種の食材を摂る工夫が大切です。そして何よりも、食べてくれる相手を思い、手間をかけ心を込める作り手の愛情は、どこにも売っていない食材で、子どもの心を豊かにする栄養になります。

お弁当は、子どもが食べきれぬ量を持たせてください。作っていただいたものを残さず全部食べて、嬉しいお弁当が完了します。園長 遠藤美保子

6月の保育目標 主題 0、1、2歳児「みて みて」 3、4、5歳児「たんけん たんけん」

暗唱聖句「いつも喜んでいなさい。」 テサロニケI 5章16節

	保育目標	活動	保育者の配慮
てんし 0歳児	・保育者と一緒に体を動かし心地よい気持ちで過ごす。	・草や砂の上で外気浴 ・腹ばいやハイハイや伝い歩き ・保育者と一緒に体を動かす(高い高い、飛行機など) ・バスタオルを使った遊び	・保育者が子どもと一緒に動き、遊びに誘い喜んで体を動かせるようにする。 ・心地よく生活できるように、気温や体調に応じて、衣服や寝具の調節をし、十分に休息、睡眠をとるようにする。
つばみ 1歳児	・見つけたものにふれて遊ぶ。 	・散歩(草花に触れる、虫を見つける、歩く) ・かくれんぼ(木や葉っぱにかくれる) ・まてまて遊び ・布を使って(くぐる、引っ張る、のる) ・積み木(入れる)	・保育者が草花など見つけたものに実際にふれ、子どもたちの関心を引き出せるようにし、自然の中で楽しむ。 ・動的な遊びも多く取り入れ、くぐる、登る、降りるなど、様々な動きを促せるようにする。
はな 2歳児	・自分のことは自分でやってみる。 ・水や砂、泥などの感触を楽しむ。	・追いかけて ・太鼓橋に登る、ぶら下がる ・散歩(虫探し、草花に触れる) ・泥んこ遊び	・身辺等自分でできたことを十分に認め、一人ひとりの自信へとつながるような言葉かけや促しをする。また、個々にあわせて介助をし、自立につなげる。 ・裸足で過ごしたり手で触れられたりする経験を多く取り入れ、水の冷たさや、泥の感触を楽しめるよう誘う。保育者も一緒に行い、楽しさを共有する。
ファミリークラス 3歳児	・保育者や友だちに要求や思いを伝える。	《室内》 ・デカルコマニー ※1 ・コンテ ・ドールハウス ・丸織り ・にじみ絵 (短冊作り)	・偶然出来た模様をイメージして、言葉に表せるよう助言したり、言葉を引き出しながら、色の変化を味わえるようにする。 ※1 ・少人数からの遊びに誘い、保育者も加わりながら、簡単なルールを伝えたり体を動かすことの楽しさを伝える。 ※4
ファミリークラス 4歳児	・見たり、触れたりして、色々なことを想像したり、感じたりする。	《戸外》 ・円陣しっぽ取り ※2 ・ターザンごっこ ※3 ・鬼ごっこ ※4 	・経験を重ね、色々な発見や驚き、面白さが感じられるよう、教材や素材の準備を工夫し環境を整える。 ※1 ・友だちや年長児の様子を見て、どうしたら登れたり、跳び越えられるのか試行錯誤しながら、コツをつかみ面白さが体験出来るようにする。 ※3
ファミリークラス 5歳児	・友だちと協力して行ったり、見通しを持って遊びや活動に取り組む。		・色の混色や配置など見通しをもって行い、何度も試すことで面白さや楽しさを引き出せるようにする。また、出来上がったものからイメージすることも楽しむ。 ※1 ・遊びの中で、身をかわしたり、瞬発力を高めたりしながら、思いきり遊び満足感を得られるようにする。 ※2

◆ 6月の行事予定 ◆

日	園の行事	職員の予定
1(金)		南相馬健康づくり推進協議会 キリスト教保育連盟総会(～2日)
2(土)		安田子どものメンタル研修(～3日)
4(月)	歯科検診	
5(火)	合同礼拝(つき・ほし組)	聖書研究「めぐみの会」
6(水)	子育てサークル(レインボー)	職員会議
7(木)	小人さんの音楽会 尿・ぎょう虫卵検査	保育士専門研修Ⅰ
8(金)	しゃりん梅訪問 久米本先生指導	年長会議
9(土)	保育参観	
12(火)	花の日子どもの日 長寿荘訪問	構造化会議 キリスト教保育連盟役員会(～13日)
13(水)	子育てサークル(ブーさん)	家庭教育支援フォローアップ研修会
14(木)	ポップコーン	AED講習会
15(金)	世代間交流 だんご作り	マネージャー会議
19(火)	しゃりん梅訪問	聖書研究「タラントの会」
20(水)	子育てサークル(レインボー)	企画会議
21(木)	小人さんの音楽会	
22(金)	久米本先生指導	
23(土)	保護者会レクリエーション「ミニ運動会」	
27(水)	子育てサークル(ブーさん)	給食会議
28(木)	ポップコーン	園内研修
29(金)	久米本先生指導	
30(土)	親子遠足 お弁当の日	

《お弁当の日》 6月30日(土)

- ・ 今月は、遠足がお弁当の日になります。
- ・ つぼみ、はな組で保育を希望される方も、
当日はお弁当で、給食はありません。お忘れなく!



※6月第4月曜日(25日)は、給食があります。

◇ 保育参観 6月9日(土) 全園児

保育参観 9:00～10:30 各クラス
 作業体験 10:30～11:40 ホール
 (園児は11:00に給食があります)
 降園 12:00 (希望者は午後の保育もあります)

◇ 世代間交流事業 「だんご作り」 6月15日(木)

対象：二見長栄会の皆さんとつき組(5歳児)
 場所：原町聖愛保育園ホール

ご近所の方たちと、団子作りを一緒にしながら、昔遊んだ頃の話の聞いたり、歌ったりして楽しい時間を過ごします。
 出来上がった団子は、園児の午後のおやつにします。

◇ 親子遠足 6月30日(土)

場所：アクアマリンふくしま(いわき市)
 保育の一環として実施します。
 今年度の保育のテーマ、『川と海』にちなんだ内容で実施します。この機会に川や海に住んでいる生きものを見たり、知ったり、触れたりなどして関心がさらにもてるようにしたいと思います。詳細については、後日お知らせいたします。



◇ 「みて！みて！」 今月の主題より

子どもたちの「みて、みて」には、「できたよ、みて」「ここにいろよ、みて」「おもしろいよ、みて」などたくさんあります。

0歳児でも、言葉では言いませんが、遊んでいるときに大人が見ていてくれるかを、あたりを見渡すようにして居場所を確認し、わかると自分が「ここにいるよ」と目でメッセージを送ってきます。また、「…いた!」「…やっているね」「ほら、みて」といった、大人に同意を求める内容も含んだメッセージもあります。



子どもたちのその瞬間、瞬間を大切にするために、大人はその都度、目と心を向けてやるのが大事です。

子どもからのメッセージに表情やうなずきで、また「そうだね」などと相槌で、共感してやりましょう。共感してもらった子どもの喜びは、さらに大きくなります。

◇ 裸足のよいところは？

先日、雨上がりの園庭にできた水たまりで、子どもたちは裸足になり、泥の感触を楽しんでいました。場所によって足の裏に感じる、土のドロドロした感じ、ザラザラした感じ、また、水の冷たさ、温かさなどの違いも感じ取って楽しんでいました。

足には、足首とかかとを支える重要な足根骨という7つの骨があり、この骨を支えるのが筋肉とじん帯です。日常的に足の裏が刺激されると筋肉が強くなり、足の内側がアーチ型に盛り上がり、土踏まずになります。

歩行の時は、親指で力強く地面をけて前に進みます。裸足になると足の指が広がり、指1本1本の力が強くなります。砂場のような足場が不安定なところでは、踏ん張ろうと足の指に力が入ります。

足の裏からの刺激にもっとも敏感なのは、0～2歳の時期で、泥と土の感触の違いを感じ取ったり、足の指で物をつかんだりする能力が高くなります。足裏から受けた感触は脳に伝わり、子どもの行動範囲と好奇心を広げることに繋がります。(参考：整形外科 石塚忠雄医師)



◇ お知らせ ◇

1. 衣替え 6月1日より、園服が冬服から夏服に替わります。「まめや」で販売していますのでお求め下さい。(在庫不足の為、すぐに購入できないこともあります。お問い合わせ下さい。)
2. 着替え用の服を、薄手のものか半袖のものに交換して下さい。

◇ 送迎についてのお願い ◇

保育園の周辺を通る際、道路が狭いですから、交差点では必ずスピードを落とすか、一旦停止をして、左右を確認して下さい。思いやりのある運転と、交通ルールを守ってお互いに事故のないよう注意しましょう。

なお、保育園から二見町市営住宅へ抜ける道路は大変狭く、また、見通しの悪いところが多くあります。子どもの送迎の際にはなるべく、山沿いの道路を通行するようご協力をお願いいたします。

※詳細は地図にして後日お知らせいたします。よくご覧になってください。

〇〇 家庭訪問のご協力ありがとうございました。〇〇